

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E111B013	音楽科指導法(小) (Methodology of Music Teaching(Elementary School))																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	2	教育学部			氏名 藤田 光子 E-mail 内線											
授業の概要	小学校音楽科の目的・内容・方法を理解するとともに、音楽科の各領域における効果的な音楽活動の指導方法および具体的な授業場面を想定した授業を設計する力や授業を実施する力など、音楽教員に求められる基本的な資質や能力を、音楽活動やグループ学習、実習をととして習得する。																
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	小学校音楽科の目的・内容・方法に関する基本的な知識や技能を習得する。																
目標2	小学校音楽科の授業づくりの基礎を習得し、学習指導案を作成することができる。																
目標3	作成した学習指導案をもとに、模擬授業を実施することができる。																
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1	ガイダンス、音楽の授業と音楽活動の楽しさ																
2	小学校学習指導要領の目標と内容																
3	音楽科の題材と授業づくり																
4	教材曲の分析と教材解研究																
5	題材目標の設定と指導の組み立ての構想																
6	音楽科の指導技術と情報機器の活用																
7	実践事例の分析と音楽科の評価																
8	歌唱の活動と指導																
9	歌唱の活動の学習指導案作成																
10	模擬授業と振り返り 教材曲の提示																
11	模擬授業と振り返り 表現を深める																
12	器楽の活動と指導																
13	音楽づくりの活動と指導																
14	鑑賞の活動と指導																
15	小学校音楽科の課題と講義のまとめ																
ラック ニテン イ ゲ	A:知識の定着・確認 B:意見の表現・交換 C:応用志向 D:知識の活用・創造	音楽による働きかけの実習、事例の分析、グループによる学習指導案の作成、模擬授業とその振り返り					工 夫 そ の 他 の										
時間外学修 の内容と時 間の目安	準備 学修	テキストによる予習(4h)、音楽による働きかけの練習(2h)、課題(器楽)の練習(2h)															
	事後 学修	配布資料・テキストによる復習(5h)、指導案作成(3h)															
教科書	『小学校学習指導要領解説 音楽編』(平成29年6月 文部科学省) 『小学生のおんがく』1(教育芸術社)、『小学生の音楽』2~6(教育芸術社)																
参考書	『小学校学習指導要領』(平成29年3月告示 文部科学省)																
成績 評価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10					
	課題への取り組み	20%															
	指導案作成課題	30%															
	期末試験	50%															
注意事項	なし。																
備考	なし。																
リンク																	
	URL																